



公益社団法人江戸川区薬剤師会

【事局 第 2023-001 号】

2023 年 4 月 10 日

会員各位

(公社) 江戸川区薬剤師会

会長 石井 和子

2023 年度「事業計画書」及び 「収支予算書」の送付について

平素より、当会業務につきまして、格別のご高配およびご尽力をいただき、心より御礼申し上げます。
さて、2023 年 3 月 17 日に開催いたしました「第 11 回理事会」において、2023 年度「事業計画」
及び「収支予算」が承認となりました。

つきましては、承認となった「事業計画書」と「収支予算書」を同封いたしますので、ご多忙の所誠に
恐縮ですが、ご一読いただきますようお願い申し上げます。

以上

(江戸川区薬剤師会「定款」より抜粋)

(事業計画及び収支予算)

第 38 条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度の開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の承認を得なければならない。これを変更する場合も同様とする。

<2023年度 事業計画書>



公益社団法人江戸川区薬剤師会

I. 公益目的事業

公益目的事業とは、認定法第2条第4号に定められた事業で「学術、技芸、慈善その他の公益に関する種類の事業」であり、「不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する」と定められている。本会での公益目的事業は、会営臨海薬局を中心とした事業で本会全体の収支の約93%を占めている。

1. 薬剤師等の倫理的かつ学術的水準を高めるとともに薬学又は薬業の進歩発展のための事業

(1) 薬学、医学、医療等に関する情報提供、研修会等の企画・運営

① えど薬研修会の開催

- ・年間計画を策定し、年12回開催する。

② 地区研修会の開催

- ・年2回の地区薬剤師研修会を開催する。

③ 健康サポート薬局対応の支援

(2) 薬事関係法規等の遵守と適正化を目的とする事業

① 班組織を活性化して、情報の伝達、法令遵守の徹底を図る。

② 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の遵守を徹底するため、薬事衛生自治指導員による巡回指導及び自主点検をより効果的に実施する。

③ 法改正等で薬局が行う手続きや注意事項がある際には、随時会員へ通知する。

④ 委員会活動の一環として、薬局・薬剤師にとって必要性・重要性をテーマとした班会合を通してその深度化を図り認識を深める。

(3) 薬学部の実務実習受入体制の整備

実務実習生の受入体制を充実させ、より効果的な実務実習を実現する。

- ・実務実習生の全体講習会を各期1回実施する。(計3回)

- ・実務実習におけるコアカリキュラム補完実習として、下記の集合実習を実施する。

■ 集合実習

夜間・休日急病診療所調剤	災害時医療
スポーツファーマシスト	保健所
OTC	薬局製剤
学校薬剤師	漢方製剤

(4) スポーツファーマシストの育成

「SPの認知度向上」「SPの育成・スキル向上」「ドーピング相談窓口の運営」を軸とする活動に取り組み、地域社会におけるSPの存在意義を高める。また、選手及びスポーツに励む一般の方に対してアンチ・ドーピングの重要性について訴求し、健全なスポーツライフをサポート出来るスポーツファーマシストを育成する。

■ SP の認知度向上

- ・江戸川区との連携をさらに強化し、アスリートはもとより区民に対しての活動機会を増やす。
- ・区主催のスポーツイベント「ウォーキングフェスタえどがわ」等の参加者に対して、「医薬品」「サプリメント」「栄養」等をテーマとする小冊子「読む薬～スポーツを楽しむすべての皆さまへ～」を配布し、健康かつ安全にスポーツを楽しめるよう啓発する。
- ・江戸川マラソン等のスポーツ大会及びパラスポーツフェスタえどがわ等の障害者スポーツイベントにおいて、アスリート及び関係者に対して、ブースを設置、参加者にリーフレット「その薬飲んでも大丈夫！？」とランナー向けフライヤーを配布の上、注意喚起とともに当委員会のドーピング相談窓口を紹介し「うっかりドーピング」の防止に努める。
- ・生活習慣病等を心配される方、または健康維持・増進に取り組む方に対して、有効・安全かつ楽しく運動をしていただくために「健康イベント」を開催する。適切な指導に基づいたウォーキングの実践・継続を促すことで区民の方の健康確保に努める。

■ SP のスキル向上

- ・ドーピング相談対応スキルの向上を目的としセミナーを開催する。
- ・相談者が服薬中の場合、症状の経過を想定した上での服薬指導も行う等、薬剤師の職能を存分に生かすことのできる SP を育成する。アスリートからのあらゆる相談に適切な対応を行える SP を育成する。
- ・現役のアスリートを講師として招き「薬にまつわる体験」「薬剤師に期待すること」等をテーマとする有資格者及び新規資格取得者対象の講演会を開催し、SP 活動におけるモチベーションの向上、SP に対するアスリートのニーズの把握に役立てる。

■ ドーピング相談窓口の運営

- ・ドーピング相談窓口を継続して運営する。
- ・「相談対応薬局一覧」を HP に掲載し、ドーピング相談対応薬局を広く周知させる。
- ・現在、開設されているドーピング相談窓口の安定した応需体制を維持する。

(5) 災害・防災対策の強化

災害対策委員会は、災害時支援認定薬剤師（以下「E-D S A P」という）をはじめとする災害・防災対策の課題を解決していく。

- ① 金曜日を基本とした月例にて委員会を開催

② E-D S A P取得のための研修会の実施

- ・認定をするための研修会を年4単位以上開催し、規定の研修会をすべて修了した者をE-D S A Pとして薬剤師会に登録する。
- ・E-D S A P研修の有効期間を2年間として、その間に規定の4単位の講座を受講すること。
- ・年4回実施する研修会の内容
 - 1・2回目 E-DSAP 認定研修会（基礎編）2単位 6月11月実施予定
「江戸川区地域防災計画」と「東京都災害時薬剤師班活動マニュアル」（東京都）
「備蓄医薬品＋伝票作成」
 - 3回目 E-DSAP 認定・継続研修会（実地対応編）
同内容を8月、9月、10月の3回実施
「S G D形式による災害時の調剤技術について」
 - 4回目 「E-DSAP 認定・継続研修会（知識向上編）3月実施予定
講師を招聘し、講義形式で開催
- ・各研修会は「日本薬剤師研修センター研修受講」の認定対象
- ・認定期間を5年間とし、その期間中に5回以上の研修を受けることにより、さらに5年間認定期間が延長になる。

③ E-D S A Pの募集活動

- ・30名の認定薬剤師を確保するための募集活動を行なう。
- ・E-D S A P取得のための研修会をすべて受講し修了した薬剤師には「認定証」「登録証」「E-D S A Pバッジ」を授与する。

④ 行政・他団体・近隣薬剤会との連携

- ・行政・関係団体との連携・提携を強化・推進するため、行政・他団体との連携会議を年2回実施する。

⑤ その他の災害対策委員会活動

- ・アクションカード制作
- ・B C P（薬局用及び災害時医薬品備蓄施設用）の作成
- ・災害・防災に関するすべての窓口としての役割をになう。
- ・行政・医師会との連携を強化する。

（6）薬剤師における学術的水準の向上およびスキルアップ

①「実務研究発表会」の開催（各種の状況を踏まえ開催を検討する。）

- ・目的：日常業務に関連した研究成果を発表する機会を身近に作り、研修会・講演会等以外から積極的に知識習得を図ると共に、また会員同士の研鑽の場を作ることを目的とする。

② S A P江戸川（スマートエイジングプロジェクト）を通じた女性薬剤師の育成

その歳年で健康に過ごすための知識、その年代によってかかりやすい病気、使う薬の説明や元気で過ごすための食生活の提案をする。区民や学校、保健所で勉強会やイベントを催すことを目標とし、女性の健康をサポートする薬剤師養成を強化する。

2. 保健医療及び公衆衛生の向上と増進に寄与する事業

(1) 地域医療連携の調整・推進

- ・休日当番薬局の体制整備
- ・医薬品の安定供給を図るため臨海薬局を含む薬局間取引のシステム構築
- ・薬局デットストック情報システムの活用
- ・三師会及び医療五団体の協力・連携の強化
- ・地域包括支援センター主催の地域連携会議及び介護者交流会お薬講演への出席
- ・社会福祉協議会主催のなごみの家地域支援会議及びお薬相談会への出席
- ・健康サポート薬局に対する支援・協力

薬局を地域に密着した健康情報の発信拠点として位置づけ、健康に関する相談や情報提供を行う。

- ・「電子おくすり手帳」を含めた I T C 導入の推進

「電子おくすり手帳」を含めた I T C 導入について、会員・非会員薬局を問わず、説明会・情報提供等を通じて導入を推進する。

(2) 行政等関係機関等への協力

① 委嘱を受けた下記委員会への協力

- 「江戸川区介護認定審査会」委員（5名）
- 「江戸川区公害健康被害補償診療報酬審査会」委員（2名）
- 「江戸川区国民健康保険運営協議会」委員
- 「江戸川区食育推進連絡会」委員
- 「江戸川区精神保健福祉協議会」委員
- 江戸川区新型インフルエンザ情報連絡会
- 「江戸川区熟年相談室（地域包括支援センター）運営協議会」委員
- 「江戸川区学校保健委員会」委員（2名）
- 「江戸川区熟年しあわせ計画及び介護保険事業計画等改定検討委員会」委員
- 地域支援ネットワーク会議
- 東京都薬物乱用防止指導員（2名）
- 公共施設のあり方懇話会
- 区東部二次医療圏地域災害医療連携会議
- 感染症予防対策委員会（オブザーバー）
- 江戸川区在宅医療・介護連携推進事業会議体
- 社会福祉協議会地域支援会議メンバー（なごみの家 9名）
- 医師会災害対策委員会（オブザーバー）
- 順天堂江東高齢者医療センター 高齢者福祉・医療の複合施設地域連携協議会委員
- 「江戸川区健康づくり推進協議会」委員（2名）

- 江戸川区医師会新型コロナウイルスワクチン接種実施体制に係る小委員会委員
- ウォーキングエスタなどがわ組織委員
- 江戸川区糖尿病対策連携会議

②使用済み注射針の回収

- ・専用容器での回収率向上を図る。(区の助成金により回収専用容器の購入・廃棄対応)
- ・「特別管理産業廃棄物管理責任者報告書」を適切に届け出る必要性の周知、届け出状況の把握を進める。

(3) 一般人向け保健医療、公衆衛生等に関する情報提供、講演会、啓蒙イベント等の企画・運営

①お薬相談

- ・薬剤師会と区民との大切な接点と言ふべき「お薬相談」を事務局で行う予約による相談以外に区民まつりやウォーキングフェスタにおいても実施する。また、健康講座や地域から依頼された講座等においても「お薬相談」の時間を設けるなど区民との接点となる相談機会の創出に努める。

②喘息セミナー

江戸川区と共催で区内の喘息患者に対して喘息に関する講演を行い、同時に吸入薬の正しい使い方などについて経験ある薬剤師が指導する。

③ホームページの充実

- ・会員及び区民向けの情報提供・情報共有を定期的に行う。
- ・ビジュアル化の一環として会員薬局の外観写真を掲載し、集客に貢献する。
- ・「E-DSAP」「ポスターコンクール受賞作鑑賞」「ドーピング相談対応薬局一覧」ページコンテンツを作成し、HPのさらなる充実化を図る。
- ・定期的にアクセス分析を行い、アクセス数増加に向けた対策に取り組む。

④ICTの利用強化による情報の共有化

- ・会員への情報伝達のツールとしてICTを最大限活用し、迅速な情報の共有化を図る。

⑤会員数拡大の推進

- ・会員数の拡大を企図したプロジェクトチームを結成し、会員の種別、会費などを多角的に検証して、会員拡大に向けた方策をまとめる。

⑥多職種連携の強化

- ・今後、増大が確実な居宅・在宅・介護における医療連携の一環として、看護師、福祉施設関係を含めた多職種連携会議を開催する。

(4) 学校環境衛生検査の簡便かつ正確な方法を模索する。

(5) 学校その他集団施設での医薬品に関する講習会、啓蒙イベント等の企画・運営

新学習指導要領に基づき小学生・中学生・都立高に対する保健授業のへ支援強化及び児童・生徒、保護者・教職員を対象に「薬の正しい使い方」・「薬物乱用」・「飲酒・喫煙による健康障害」等について講習会を拡充する。

(6) 「くすりの正しい使い方」ポスターコンクールの実施

過去3年間のコロナ禍における応募状況（応募作品の質および応募作品数の推移等）を検討の結果、2023年度は一旦開催を見合わせ、2024年度から新たな開催対応を検討する。

区立の小・中学校の児童・生徒を対象に「くすりの正しい使い方」の啓蒙活動の一環としてポスターコンクール実施する

- ①小学校低学年・高学年、中学校の中から江戸川区教育委員会賞、江戸川区薬剤師会会長賞など受賞作品15点を選定し、選定された15作品の応募者・ご家族、関係者を招いて表彰式を行う。表彰式では、表彰状、記念品を授与する。
- ②江戸川区教育委員会賞、江戸川区薬剤師会会長賞については、カレンダーにして受賞者をはじめ関係各所に配布する。
- ③全応募作品の中から佳作以上の優秀作品については、展示会場にて展示を行なう。

3. 医薬分業の促進及び地域医療の発展に関する事業

(1) 会営臨海薬局の運営

臨海薬局を地域のモデル薬局として位置づけ、ハード面では最新の医療機器・機材の導入により調剤の効率化を図ると共にクリーンルームの運用体制の更なる充実を図る。他方ソフト面では、薬剤師の資質向上のための勉強会の開催、各種研修会や講習会等への積極的な参加を通じて薬剤師としての多能化を目指す。

①無菌調剤に関する研修（マニュアル研修および実技研修）の実施

②医薬分業の促進による患者サービスの向上

東京臨海病院に配置しているフロアレディーを積極活用し、処方せんFAX（ENIファーマシー）の利用拡大による面分業を推進する。

③クリーンルームの共同利用

共同利用の運用体制に基づき、状況に応じた効率的なクリーンルームの共同利用を推進する。

④在宅医療への取組強化

⑤服薬指導の強化

薬剤師の職能を拡大し、患者に対する服薬指導を強化するため、薬局内研修を推進する。同時に職員のeラーニング受講を積極的に支援し、職員に対するスキルアップをサポートする。学会等での発表を目指した臨床研究を推進する。

⑥薬剤師会の各種運営事業への参加

薬剤師会が実施している各種運営事業への参加を通じて、薬剤師としての総合力の向上を目指す。

(2) 災害時医薬品備蓄施設の運営

- ・災害時における医薬品の供給体制を強化する。

(3) 災害時における薬局の稼働機能を強化及び医薬品備蓄施設（薬事センター）としての機能整備

- ・災害時における薬局を稼働させるための機能強化体制を整える。
- ・江戸川区と連携のうえ、医薬品備蓄施設（薬事センター）としての管理運営体制を整備し、災害発生時に備える。
- ・災害時想定訓練：年1回

(4) 患者から信頼される「かかりつけ薬剤師」「かかりつけ薬局」

(5) 健康サポート薬局・地域連携薬局等を目指した体制構築

- ・薬局への支援および薬剤師向け教育体制の整備

Ⅱ．収益事業

収益事業は、公益目的事業、共益事業、法人会計以外の事業であり、本来の公益目的事業を支えるため、資金の不足を補う公益補助事業となる。この事業で発生した利益を一定の基準に基づき、公益目的事業財産に繰り入れなければならないと規定されている。

1．地域医療の発展に関する事業

- ①夜間・休日急病診療所における調剤・医薬品管理のための薬剤師の配置
- ②年末年始、ゴールデンウィーク時における夜間・休日急病診療所への薬剤師配置に関する区からの完全受託
- ③必要に応じて「調剤マニュアル」を随時改定し、参加薬剤師への周知徹底を図る。
- ④勉強会・講習会に薬剤師の参加

2．学校その他集団施設の保健衛生・環境衛生の適正化に関する事業

- ①学校薬剤師による学校その他集団施設の環境検査
- ②学校薬剤師の資質向上を図るため、研修会・講習会に参加する。
- ③適正な検査実施のために環境検査器具の保守調整を行うとともに、必要な器具・材料を購入する。

Ⅲ．共益事業

共益事業とは、公益目的事業及び収益事業以外の主に会員向けのサービス事業で、この事業で発生した利益を一定の基準に基づき、収益事業と同様に公益目的事業財産に繰り入れなければならないと規定されている。

1．相互扶助等事業

- (1) 会報誌「えど薬だより」の企画・編集・発行
 - ・上部団体や関連団体等からの配布物をえど薬だよりに同封し、情報共有する。
- (2) 会員情報の管理
 - ・会員管理ソフト内の会員名簿の情報を更新する。
- (3) レセプト関連の支援
 - ・返戻レセプト対応について、申請・変更・送付等を支援する。

2．医薬品及び医療資材の普及と適正化に関する事業

- (1) 薬事関連図書の斡旋
- (2) 医療資材の販売

IV. 法人・その他

法人・その他事業とは、会の運営全般に関する事項を取扱う事務局の運営を中心とした事業で会費の徴収、各種イベントに関わる企画・開催および各事業活動へのサポート、行政機関・上部団体・医療5団体との対応など、公益目的事業、収益事業、共益事業に属さない事業を取扱う。

1. 事務局の運営

- (1) 理事会・正副会長会議の開催
- (2) 運営委員会の開催
- (3) 諸規程の制定・改正
- (4) 班会合実施への支援
- (5) 会員の入退会及び会費の徴収に関する管理
- (6) 会の総務業務および経理業務

2. 定時総会等各種イベントの企画・運営および支援

- (1) 定時・臨時総会の開催
- (2) 新年懇親会の開催
- (3) 三師会及び医療五団体の企画・運営

災害および緊急時対応、かかりつけ薬剤師機能を含む健康サポート薬局対応、電子処方せんに係わる対応、・オンライン資格認証及びオンライン服薬指導に係わる体制整備へのサポート、「ポケットファーマシー」の有効活用対応など

3. 関係機関に対する協力に関する事業

- (1) 東京都薬剤師会の地区組織としての活動
- (2) 区から委嘱された委員（委員会）としての活動

■ 2023年度 事業区分と委員会等

委員会名	事業区分	主な事業活動
会営薬局委員会	公益目的事業	・会営臨海薬局の運営 ・災害時備蓄医薬品の管理運営 ・処方せんFAXコーナーの運営 ・クリーンルームの共同利用
薬局・保険委員会	公益目的事業 および 共益事業	・使用済み注射針の回収 ・介護関連事業所等での講演 ・介護、在宅医療に関する事項 ・各種研修会の開催 ・自治指導、保険の指導者研修 ・ICT導入の推進およびレセプト支援
実務実習委員会	公益目的事業	・実務実習生の受入 ・指導薬剤師への支援等
災害対策委員会	公益目的事業	・E-D S A Pの認定研修開催 ・E-D S A Pの管理運営 ・災害時情報共有システム eST-aid に関する効果的活用法の検討 ・災害時に備えた教育・訓練・勉強会の開催
スポーツファーマシスト（S P）委員会	公益目的事業	・スポーツファーマシストの育成 ・各種競技会におけるS P対応および支援 ・講習会、研修会の開催
夜間・休日急病診療所調剤委員会	収益事業	・夜間急病診療所の薬剤師の配置・支援 ・休日急病診療所の薬剤師の配置・支援
学校保健委員会	収益事業 公益目的事業	・学校等での環境検査と指導及び各種講演 ・「くすりの正しい使い方」ポスターコンクールの開催 (2023年度は一旦中止)
総務委員会	公益目的事業 共益事業 法人・その他	・休日当番薬局の管理運用 ・お薬相談会 ・区民まつり、ウォーキングフェスタ ・ホームページの管理・運営、会報誌の発行 ・S A P江戸川活動（スマートエイジングプロジェクト） （・実務研究発表会） ・図書・医療資材の販売 ・会員情報の管理、事務局運営 ・委嘱された委員会への対応

< 2 0 2 3 年度収支予算書 >



公益社団法人江戸川区薬剤師会

2023年度事業区分及び収支予算

(単位：千円)

事業区分	事業細目		概 算 予 算		
			売上・収入	事業費・管理費	収益
公益目的事業	会営臨海薬局の運営		893,191	896,067	▲ 2,876
	災害時備蓄医薬品の管理・運営				
	クリーンルームの共同利用				
	介護・在宅医療関連				
	処方箋FAXコーナー（臨海病院）				
	電話及び面談によるお薬相談				
	医薬品の小分け（薬局→薬局）				
	休日当番薬局	アサイン・お知らせ			
	介護施設での講演				
	街角お薬相談	講演会＆お薬相談			
	（実務研究発表会）				
	「くすりの正しい使い方」ポスターコンクール				
	SAP江戸川区（スマートエイジングプロジェクト）				
	区民まつり、ウォーキングフェスタ	お薬相談			
	使用済み注射針の回収				
	江戸川区薬剤師会研修				
	地区研修				
	保険指導者研修会	都薬の指導者研修受講			
	災害・防災対策の強化	災害時支援認定薬剤師を含めた災害・防災対応			
	スポーツファーマシストの育成・活動	研修会、講演会の開催			
収益事業	自治指導、保健所調査		29,754	27,587	2,167
	実務実習生受入	指導薬剤師会議			
	ホームページの管理・運営	情報発信			
共益事業	学校における環境検査		1,360	1,183	177
	夜間急病診療所への薬剤師配置				
	休日急病診療所への薬剤師配置	年末年始、ゴールデンウィーク			
	会報誌発行				
法人・その他	レセプト支援	保険請求事務	18,015	16,945	1,070
	医療資材、斡旋図書の販売				
	会員管理	名簿作成			
	医療関連団体との連携	三師会、医療五団体			
	行政等から委嘱を受けた委員会への出席		942,320	941,782	538
	都薬等上部機関との対応				
	行政等の対応窓口				
全事業計					

■委員会

事業名	担当役員	委員長
薬局・保険委員会	大林 武史	佐々木 章吾
夜間・休日急病診療所調剤委員会	那須 英司	岡山 真弓
学校保健員会	石井 和子	野崎 京子
スポーツファーマシスト委員会	那須 英司	野渡 靖弘
災害対策員会	北川 太郎	永妻 伸介
実務実習委員会	那須 英司	関 正浩
会営薬局委員会	北川 太郎	北川 太郎
総務委員会	石井 和子	石井 和子

2023年度 事業収支予算

1. 売 上 ・ 収 入	942,319,800 円
2. 事 業 費 ・ 管 理 費	941,781,800 円
3. 経 常 損 益	538,000 円

■ 全事業収支内訳

(単位：円)

事業名	収支項目	予算額
公益目的事業	売上・収入	893,191,000
	事業費	896,066,800
	経常収益	▲ 2,875,800
収益事業	売上・収入	29,754,100
	事業費・税等	27,587,000
	経常収益	2,167,100
共益事業	売上・収入	1,360,000
	事業費	1,182,800
	経常収益	177,300
法人その他	収入	18,014,700
	管理費	16,945,300
	経常収益	1,069,400
全事業計	売上・収入	942,319,800
	事業費・管理費	941,781,800
	経常収益	538,100

2023年度収支予算(総括表)

(単位:円)

項目	上期計	下期計	年計
収入の部			
公目的事業	438,016,500	453,261,740	891,278,240
会営臨海薬局	437,344,000	451,183,740	888,527,740
お薬相談事業	0	0	0
その他	672,500	2,078,000	2,750,500
収益事業	11,988,200	17,765,900	29,754,100
夜間・休日急病診療所	8,088,200	10,095,400	18,183,600
学校環境検査事業	3,900,000	7,670,500	11,570,500
共益事業	30,000	30,000	60,000
法人その他事業	13,802,200	7,425,200	21,227,400
会費等収入	13,102,200	6,025,200	19,127,400
雑益その他	700,000	1,400,000	2,100,000
収入の部計	463,836,900	478,482,840	942,319,740
支出の部			
事業費・管理費	457,585,139	484,126,584	941,711,723
商品仕入	363,055,419	375,686,454	738,741,873
印刷製本費	525,000	410,000	935,000
旅費交通費	3,895,000	5,295,000	9,190,000
通信運搬費	1,539,000	1,580,000	3,119,000
消耗品費	2,757,640	2,174,050	4,931,690
会議費	1,328,600	3,061,100	4,389,700
燃料費	4,500	3,000	7,500
渉外費	349,000	857,000	1,206,000
雑費	500	73,000	73,500
役員報酬	1,310,000	1,960,000	3,270,000
給与	51,397,000	58,599,500	109,996,500
法定福利費	6,870,000	6,870,000	13,740,000
福利厚生費	314,800	479,900	794,700
教育費	54,000	110,000	164,000
委託料	3,626,370	4,802,370	8,428,740
修繕費	255,000	587,000	842,000
光熱水料費	1,200,000	1,545,000	2,745,000
賃貸料	14,937,810	14,065,710	29,003,520
保険料	388,500	10,800	399,300
消耗什器備品費	150,000	0	150,000
租税公課	308,000	2,625,000	2,933,000
支払手数料	1,459,000	1,194,700	2,653,700
寄付金	0	0	0
退職給付費用	60,000	60,000	120,000
減価償却費	1,800,000	2,077,000	3,877,000
雑支出	0	0	0
支出の部計	457,585,139	484,126,584	941,711,723
経常収支	6,251,761	▲ 5,643,744	608,017
法人税等			70,000
当期一般正味財産増減額	6,251,761	▲ 5,643,744	538,017

2023年度公益目的事業収支予算

(単位:円)

項目	上期	下期	年計	配賦	配賦後
収入の部					
事業及び受託事業収入					
会営臨海薬局	437,344,000	451,183,740	888,527,740		888,527,740
お薬相談事業	0	0	0		0
会費等収入				1,912,740	1,912,740
補助金等	477,500	1,443,000	1,920,500		1,920,500
雑益その他	195,000	635,000	830,000		830,000
収入の部計	438,016,500	453,261,740	891,278,240	1,912,740	893,190,980
支出の部			0		
事業費	424,087,539	443,412,084	867,499,623	28,567,098	896,066,721
商品仕入	363,030,419	375,661,454	738,691,873	0	738,691,873
印刷製本費	175,000	170,000	345,000	177,000	522,000
旅費交通費	2,120,000	2,641,000	4,761,000	1,281,360	6,042,360
通信運搬費	845,000	870,000	1,715,000	694,632	2,409,632
消耗品費	1,648,140	1,958,050	3,606,190	236,040	3,842,230
会議費	903,600	2,746,100	3,649,700	199,500	3,849,200
燃料費	4,500	3,000	7,500	0	7,500
渉外費	29,000	7,000	36,000	0	36,000
雑費	500	73,000	73,500	0	73,500
役員報酬	0	0	0	1,708,480	1,708,480
給与	31,710,000	32,070,000	63,780,000	17,469,208	81,249,208
法定福利費	4,650,000	4,650,000	9,300,000	2,495,280	11,795,280
福利厚生費	139,800	354,900	494,700	168,600	663,300
教育費	54,000	80,000	134,000	16,860	150,860
委託料	1,190,370	2,094,370	3,284,740	1,487,052	4,771,792
修繕費	205,000	552,000	757,000	25,500	782,500
光熱水料費	1,050,000	1,050,000	2,100,000	362,490	2,462,490
賃貸料	12,700,710	12,775,710	25,476,420	1,982,231	27,458,651
保険料	281,000	10,800	291,800	60,415	352,215
消耗什器備品費	50,000	0	50,000	56,200	106,200
租税公課	290,500	2,625,000	2,915,500	2,250	2,917,750
支払手数料	1,150,000	882,700	2,032,700	144,000	2,176,700
寄付金	0	0	0	0	0
退職給付費用	60,000	60,000	120,000	0	120,000
減価償却費	1,800,000	2,077,000	3,877,000	0	3,877,000
雑支出	0	0	0		0
支出の部計	424,087,539	443,412,084	867,499,623	28,567,098	896,066,721
経常収支	13,928,961	9,849,656	23,778,617	▲ 26,654,358	▲ 2,875,741
他会計振替			0	944,240	944,240
当期一般正味財産増減額	13,928,961	9,849,656	23,778,617	▲ 25,710,118	▲ 1,931,501

2023年度収益事業収支予算

(単位:円)

項目	上期	下期	年計	配賦	配賦後
収入の部					
事業及び受託事業収入					
夜間・休日急病診療所	8,088,200	10,095,400	18,183,600		18,183,600
学校環境検査事業	3,900,000	7,670,500	11,570,500		11,570,500
会費等収入				0	0
補助金等					
雑益その他					0
収入の部計	11,988,200	17,765,900	29,754,100	0	29,754,100
支出の部			0		
事業費	7,857,500	13,026,500	20,884,000	6,632,952	27,516,952
商品仕入	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	206,500	206,500
旅費交通費	840,000	1,219,000	2,059,000	255,360	2,314,360
通信運搬費	36,000	36,000	72,000	138,432	210,432
消耗品費	899,500	6,000	905,500	47,040	952,540
会議費	65,000	10,000	75,000	232,750	307,750
燃料費	0	0	0	0	0
渉外費	0	0	0	409,500	409,500
雑費	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	340,480	340,480
給与	4,151,000	10,981,500	15,132,500	3,481,408	18,613,908
法定福利費	0	0	0	497,280	497,280
福利厚生費	0	0	0	33,600	33,600
教育費	0	0	0	3,360	3,360
委託料	1,790,000	708,000	2,498,000	296,352	2,794,352
修繕費	0	0	0	29,750	29,750
光熱水料費	0	0	0	72,240	72,240
賃貸料	0	0	0	395,035	395,035
保険料	0	0	0	12,040	12,040
消耗什器備品費	0	0	0	11,200	11,200
租税公課	10,000	0	10,000	2,625	12,625
支払手数料	66,000	66,000	132,000	168,000	300,000
寄付金	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0
雑支出	0	0	0		0
支出の部計	7,857,500	13,026,500	20,884,000	6,632,952	27,516,952
経常収支	4,130,700	4,739,400	8,870,100	▲ 6,632,952	2,237,148
他会計振替			0	▲ 866,466	▲ 866,466
法人税等					70,000
当期一般正味財産増減額	4,130,700	4,739,400	8,870,100	▲ 7,499,418	1,300,682

2023年度共益事業収支予算

(単位:円)

項目	上期	下期	年計	配賦	配賦後
収入の部					
事業及び受託事業収入					
医療資材	30,000	30,000	60,000	0	60,000
会費等収入				1,300,000	1,300,000
補助金等					
雑益その他					
収入の部計	30,000	30,000	60,000	1,300,000	1,360,000
支出の部					
事業費	113,000	132,000	245,000	937,778	1,182,778
商品仕入	25,000	25,000	50,000	0	50,000
印刷製本費			0	47,200	47,200
旅費交通費	45,000	45,000	90,000	31,920	121,920
通信運搬費	40,000	56,000	96,000	17,304	113,304
消耗品費			0	5,880	5,880
会議費			0	53,200	53,200
燃料費			0	0	0
渉外費			0	93,600	93,600
雑費			0	0	0
役員報酬			0	42,560	42,560
給与			0	435,176	435,176
法定福利費			0	62,160	62,160
福利厚生費			0	4,200	4,200
教育費			0	420	420
委託料			0	37,044	37,044
修繕費			0	6,800	6,800
光熱水料費			0	9,030	9,030
賃貸料			0	49,379	49,379
保険料			0	1,505	1,505
消耗什器備品費			0	1,400	1,400
租税公課			0	600	600
支払手数料	3,000	6,000	9,000	38,400	47,400
寄付金			0	0	0
退職給付費用			0	0	0
減価償却費			0	0	0
雑支出			0		0
支出の部計	113,000	132,000	245,000	937,778	1,182,778
経常収支	▲ 83,000	▲ 102,000	▲ 185,000	362,222	177,222
他会計振替				▲ 77,774	▲ 77,774
当期一般正味財産増減額	▲ 83,000	▲ 102,000	▲ 185,000	284,448	99,448

2023年度法人・その他事業収支予算

(単位:円)

項目	上期	下期	年計	配賦	配賦後
収入の部					
会費・入会金	13,102,200	6,025,200	19,127,400	▲ 3,212,740	15,914,660
会費収入	12,862,200	5,785,200	18,647,400	▲ 3,212,740	15,914,660
入会金収入	240,000	240,000	480,000		
補助金等	0	0	0		0
雑益その他	700,000	1,400,000	2,100,000		2,100,000
受取利息	0	0	0		0
事務代行費			0		0
その他	700,000	1,400,000	2,100,000		2,100,000
収入の部計	13,802,200	7,425,200	21,227,400	▲ 3,212,740	18,014,660
支出の部					
管理費	25,527,100	27,556,000	53,083,100	▲ 36,137,828	16,945,272
商品仕入	0	0	0	0	0
印刷製本費	350,000	240,000	590,000	▲ 430,700	159,300
旅費交通費	890,000	1,390,000	2,280,000	▲ 1,568,640	711,360
通信運搬費	618,000	618,000	1,236,000	▲ 850,368	385,632
消耗品費	210,000	210,000	420,000	▲ 288,960	131,040
会議費	360,000	305,000	665,000	▲ 485,450	179,550
燃料費	0	0	0	0	0
渉外費	320,000	850,000	1,170,000	▲ 503,100	666,900
雑費	0	0	0	0	0
役員報酬	1,310,000	1,960,000	3,270,000	▲ 2,091,520	1,178,480
給与	15,536,000	15,548,000	31,084,000	▲ 21,385,792	9,698,208
法定福利費	2,220,000	2,220,000	4,440,000	▲ 3,054,720	1,385,280
福利厚生費	175,000	125,000	300,000	▲ 206,400	93,600
教育費	0	30,000	30,000	▲ 20,640	9,360
委託料	646,000	2,000,000	2,646,000	▲ 1,820,448	825,552
修繕費	50,000	35,000	85,000	▲ 62,050	22,950
光熱水料費	150,000	495,000	645,000	▲ 443,760	201,240
賃貸料	2,237,100	1,290,000	3,527,100	▲ 2,426,645	1,100,455
保険料	107,500	0	107,500	▲ 73,960	33,540
消耗什器備品費	100,000	0	100,000	▲ 68,800	31,200
租税公課	7,500	0	7,500	▲ 5,475	2,025
支払手数料	240,000	240,000	480,000	▲ 350,400	129,600
寄付金	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0
雑支出	0	0	0		0
支出の部計	25,527,100	27,556,000	53,083,100	▲ 36,137,828	16,945,272
経常収支	▲ 11,724,900	▲ 20,130,800	▲ 31,855,700	32,925,088	1,069,388

＜ 2 0 2 3 年 度 設 備 投 資 計 画 ＞

（単位：円）

NO.	設備投資の内容	単価	個数	投資額	実施月	備考
1						(なし)
2						
3						
4						
設備投資合計						